



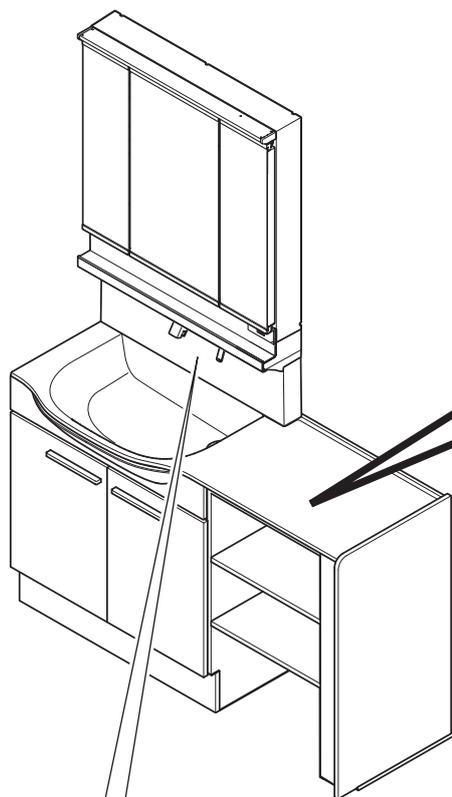
TOTO

組立・設置説明書

片寄せボウルプラン(間口対応タイプ)

オクターブスリムシリーズ

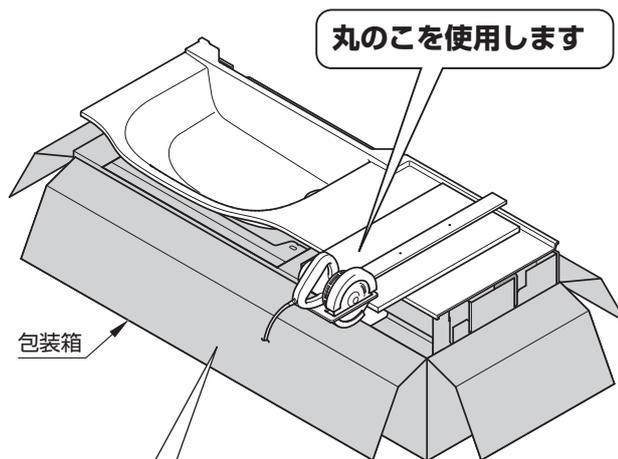
商品の機能が十分に発揮されるように、この組立・設置説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。



全体の取り付け手順は
水栓に同梱の説明書をご確認ください。

組立・設置業者 様へ

カウンターは 間口に合わせて カット します



包装箱から出さない

※包装箱がカット台になるため、捨てないでください。

もくじ

※各レイアウトにより取り付け順序が異なりますので、下記手順で取り付けてください。

はじめに

もくじ	2	安全上のご注意	6
全体構成	3	取り付けの前に	7
部品の確認	4		

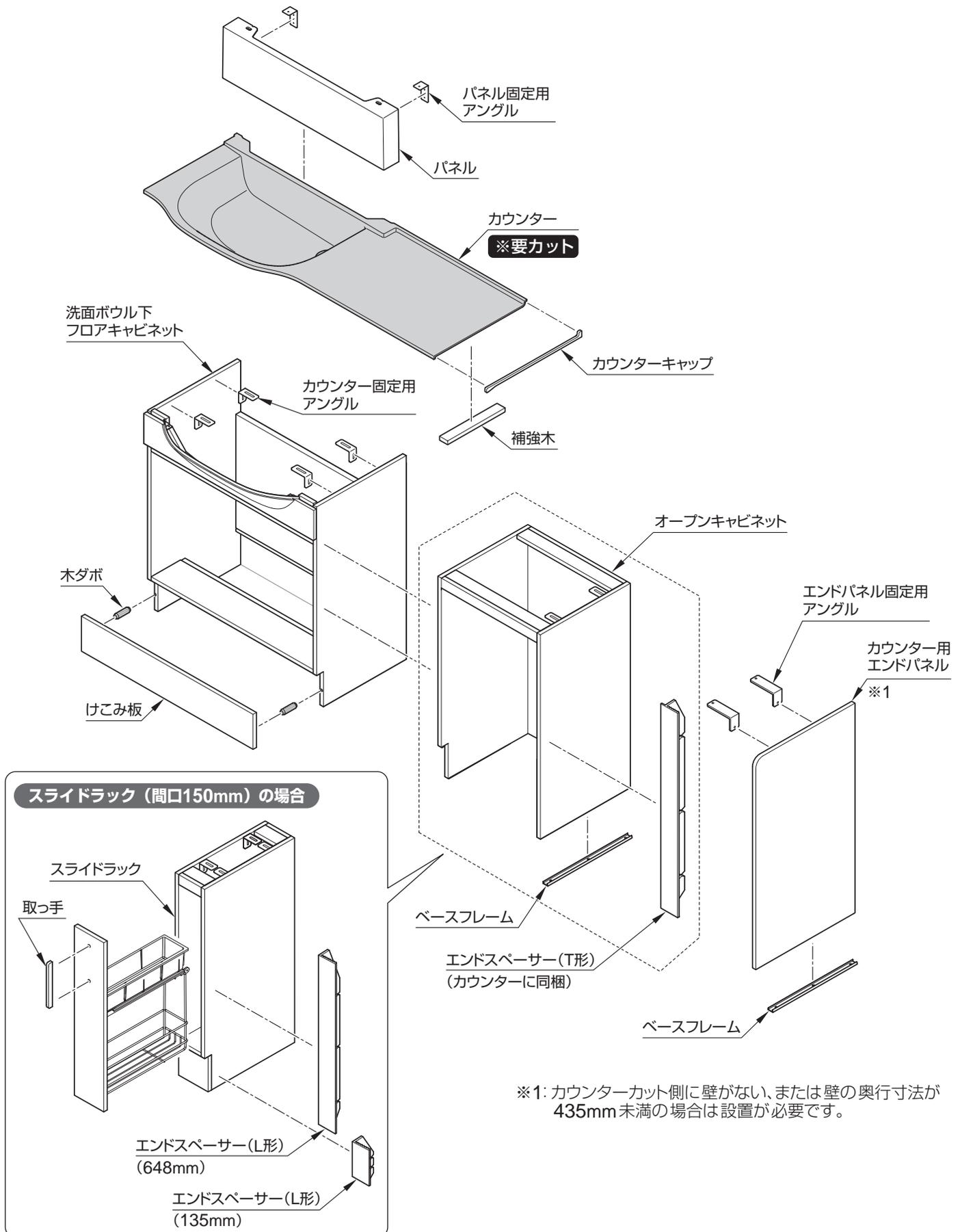
取り付け手順

1. キャビネットの取り付け	12	3. パネルの取り付け	26
1 引き出し・棚板の取り外し		1 パネルの取り付け	
2 給・排水穴の穴あけ		2 止水栓の取り付け	
3 洗面ボウル下キャビネットの取り付け		3 取っ手の取り付け（スライドラック）	
4 カウンター下キャビネットの位置出し			
5 カウンター用エンドパネルの位置出し		4. 片寄せボウルプラン（間口対応タイプ）の仕上げ	28
6 カウンター下キャビネットの取り付け		1 カウンターキャップの処理方法	
7 カウンター用エンドパネルの取り付け		2 壁やカウンター用エンドパネルとの処理方法	
8 エンドスペーサーの取り付け			
2. カウンターの取り付け	19		
1 カウンター固定用アングルの取り付け			
2 パッキンの貼り付け			
3 カウンターのカット前作業			
4 カウンターのカット			
5 補強木の取り付け			
6 カウンターキャップの取り付け			
7 カウンターの取り付け			

全体構成

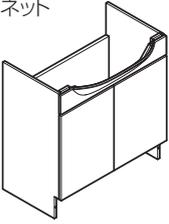
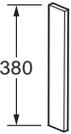
【洗面ボウル下キャビネット+オープンキャビネット(間口200mm~600mm)】

※本図はカウンター用エンドパネルを取り付ける仕様を示します。



部品の確認

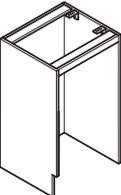
【洗面ボウル下フロアキャビネット】

キャビネット 	底板 	壁固定用座付 タッピンねじ (φ5.2×55) 	不陸調整 スペーサー 	
1個	1枚	3本	1セット	
底板固定用 トラスタッピンねじ (φ3.5×12) 	給水ふた 	排水ふた 	防臭栓 	排水トラップ 
4本	2個	1個	1個	1個
スペーサー (白:2.5×20) 	カウンター固定用 アングル 	アングル固定用 なべタッピンねじ (φ4.5×14) 		
1個	4個	12本		

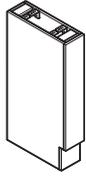
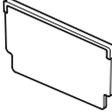
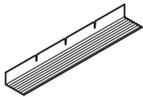
【けこみパネル】

けこみ板 	けこみ固定用 トラスタッピンねじ (φ3.5×20) 
1個	2本
穴ふさぎ用 化粧キャップ 	木ダボ 
2個	2本

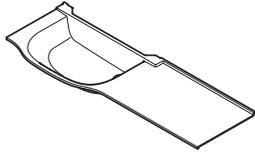
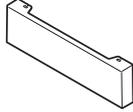
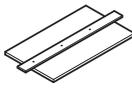
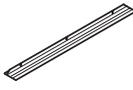
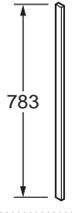
【オープンキャビネット】

キャビネット 	壁固定用座付 タッピンねじ (φ5.2×55) 	連結用座付 タッピンねじ (φ3.9×28) 	化粧キャップ 
1個	200サイズ:1本 250-600サイズ:2本	2本	200サイズ:3個 250-600サイズ:4個
棚板 	棚受けダボ 	ベースフレーム 	ベースフレーム固定用 皿タッピンねじ (φ4×20) 
2枚	8個	1本	3本
不陸調整 スペーサー 	すき間パッキン (白:6×6) 	アングル固定用 なべタッピンねじ (φ4.5×14) 	
1セット	1本 ※1	2本	

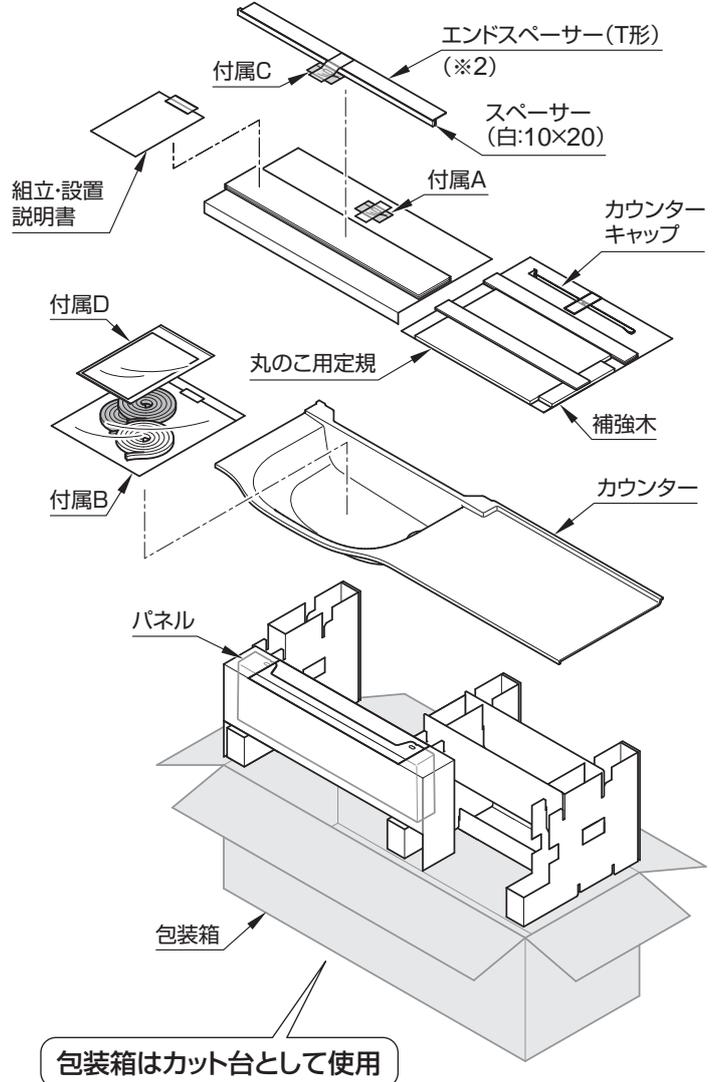
【スライドラック】

キャビネット 	壁固定用座付 タッピンねじ (φ5.2×55) 	連結用座付 タッピンねじ (φ3.9×28) 	化粧キャップ 
1個	1本	2本	3個
アングル固定用 なべタッピンねじ (φ4.5×14) 	すき間パッキン (白:6×6) 	仕切板 	取っ手 
2本	1個 ※1	2枚	1本
取っ手固定用 パインドリルねじ (M4×25) 	エンド スペーサー(L形) (648mm) 	エンド スペーサー(L形) (135mm) 	エンドスペーサー 固定用丸木ねじ (φ3.5×13) 
2本	1本	1本	5本

【カウンター】

カウンター 		パネル 	カウンターキャップ 
1個		1個	1個
補強木 (両面テープ付) 	丸のご用定規 	エンドスペーサー (T形) 	組立・設置説明書 (本書) 
1本	1本	1本 ※2	1冊
スペーサー (白: 10×20)  783	付属 A		
1本	パネル固定用アングル 	パネル壁固定用座付タッピンねじ (φ4.5×50) 	パネル固定用バインド小ねじ (M4×16) 
2個	4個	2個	
付属 B クッション材 (グレー: 14×10 / 2本) (白: 14×3.5 / 1本) 		付属 C エンドスペーサー固定用丸木ねじ (φ3.5×13) 	
1セット		3本	

【カウンター包装図】



【カウンター用エンドパネル】

エンドパネル 	ベースフレーム 	ベースフレーム固定用皿タッピンねじ (φ4×20) 	不陸調整スペーサー 
1枚	1本	3本	1セット
パッキン (白: 6×6) 	エンドパネル固定用アングル 	エンドパネル固定用なべタッピンねじ (φ4.5×14) 	
1本 ※3	2個	4本	

- ※1: エンドスペーサーを使用する場合は使用しません。
- ※2: スライドロックタイプの場合は使用しません。
- ※3: エンドパネル側がオープンの場合は使用しません。

安全上のご注意

- ・取り付け前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けください。
- ・この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただくために必ずお守りいただくことを、お知らせしています。使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この記号は、してはいけない「禁止」内容です。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

●取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。

紛失や汚れが生じないように大切に保管し、取り付け完了後、引き渡し時にお客様にお渡しください。

警告



禁止

浴室などの湿気が多い場所へ設置しない
漏電により感電するおそれがあります。



必ず実行

水道・電気工事は、関連する法令・規定に従って必ず「有資格者・指定業者」が行う
火災や感電および水漏れの原因になります。



必ず実行

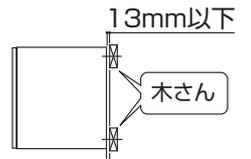
電源はAC100Vを使用する

AC100V以外を使用すると過電流による火災の原因になります。



壁固定用ねじ取付位置に木さんを入れて補強する

キャビネットが転倒しけがをするおそれがあります。



注意



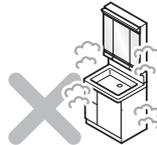
禁止

湯・水を逆に配管しない
水側でいきなり湯が出て、やけどをするおそれがあります。



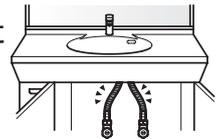
浴室など湿気が多い場所へ設置しない

木部の膨潤、変形などによりキャビネットが外れてけがをするおそれがあります。



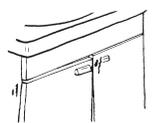
凍結のおそれがある地域では、必ず凍結防止工事を行う

凍結破損で水漏れし家財などに損害を与える原因になります。



必ず実行

取り付け完了後、キャビネットの固定・扉の傾き・がたつき・丁番のゆるみがないかを必ず確認する
使用中にキャビネット・扉が落下しけがをするおそれがあります。



取り付け完了後、給排水管から水漏れがないかを必ず確認する

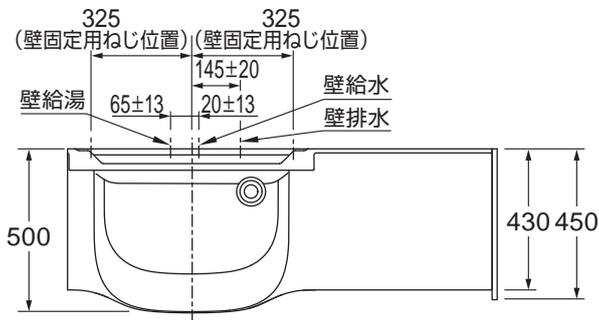
水漏れを起こすと、家財などに損害を与える原因になります。

取り付けの前に

1 設置寸法

- 特注品の場合の設置寸法は、商品図を確認してください。
- 壁排水管は付属していませんので、必要な場合は別売品のLO95をご購入ください。
- 止水栓は付属していませんので、必要な場合は下記品番の別売品をご購入ください。
- 本図は左片寄せオープンキャビネットタイプを示します。右片寄せ仕様の場合は逆の配置になります。

壁給水の場合

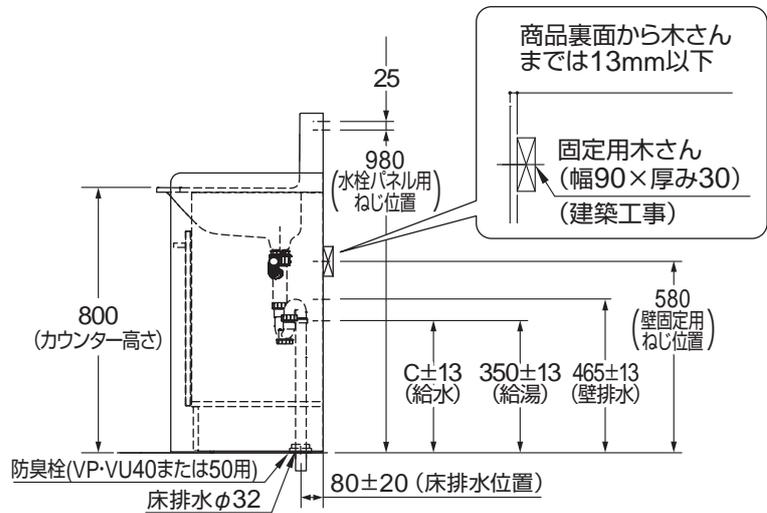
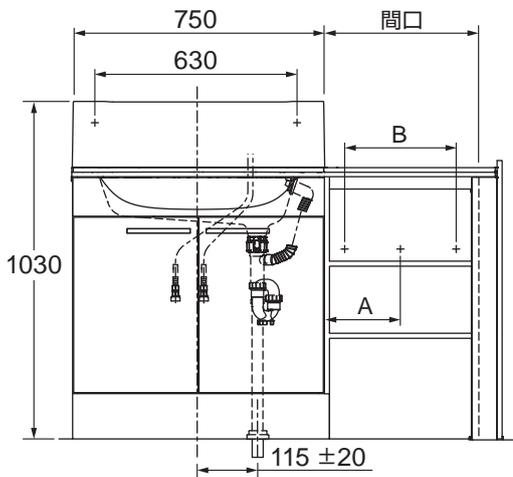


間口	150	200
A	75	100

間口	250	300	350	400	450	500	550	600
B	130	180	230	280	330	380	430	480

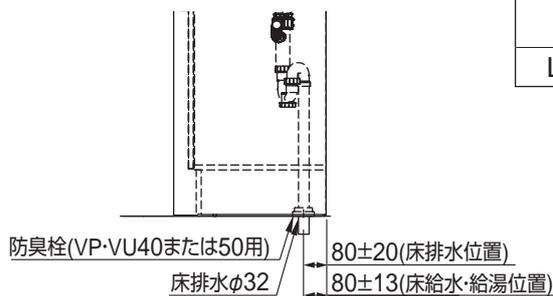
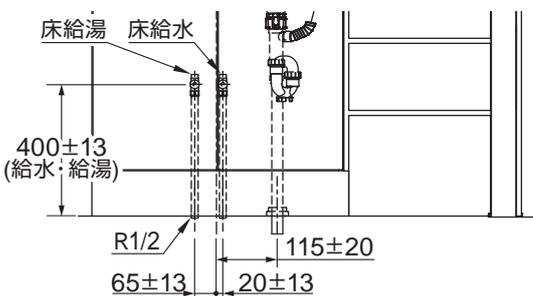
仕様	なし	きれい除菌水	自動水栓	自動水栓・自動「きれい除菌水」
C	350	300	350	300

止水栓品番	数量	
給水・給湯	LTL4C11U	2個



床給水の場合

- 樹脂配管をご使用の場合は、別売品のTSAS4BJZAをご購入ください。



止水栓品番	数量
LTL4D12U	2個

2 設置上のご注意

※床暖房設備がある場合は、
エンドパネルを設置しないでください。

3 使用条件

※水栓ユニット・水栓金具・機器類などの使用条件は専用の施工説明書をご参照ください。

4 取り付け条件

警告

- キャビネットの壁固定部分には、設置壁の裏面に固定用木さんを入れる
- 木さんを使用せず、下地材を合板とする場合は、設置壁の全面に厚み12mm以上のJAS規格品の合板を強固に取り付ける(建築工事)



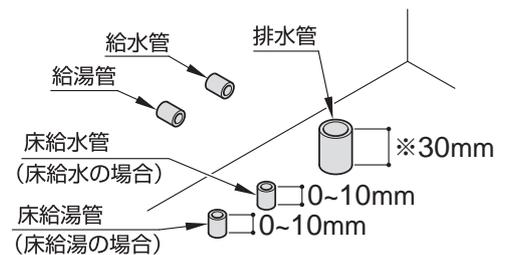
必ず実行

- コンクリート壁の場合、現物に合わせて壁固定用ねじ位置に下穴をあけ、壁固定用ねじにあったプラグ(引抜き強度：1,000N以上/本)を打ち込む
 - プラグは壁固定用ねじにあわせて現場にて準備する
- ※プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。

キャビネットが転倒しけがをするおそれがあります。

- 洗面化粧台を取り付ける床面、壁面はクロス貼りなどの仕上げを施す
 - 給水管を所定の位置に取り出す
 - 器具を取り付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す
 - 排水管を所定の位置に仕上げ面より下記要領で立ち上げる
- ※排水管はVU40・VU50または、VP40・VP50を使用してください。

※排水管と仕上げ面の取り出し穴にすき間がある場合は、シリコンシール材でシールしてください。



※電気温水器をセットする場合は、80mmで立ち上げてください。

- ドア枠、額縁、幅木のチリを考慮してから壁仕上げ寸法を決める

5 キャビネットを取り付ける前に

確認1 体重計収納付きですか？

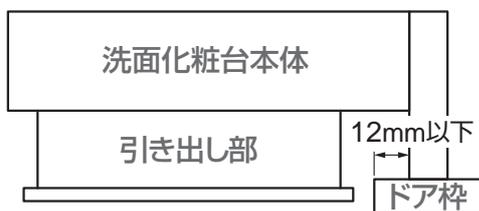
→ 洗面化粧台を設置する前に
けこみ部を加工してください。

※加工要領は体重計収納の組立・設置説明書
をご参照ください。

確認2 洗面化粧台は ドア枠対応商品ですか？

→ ドア枠対応商品の場合、
ドア枠の出幅を確認してください。

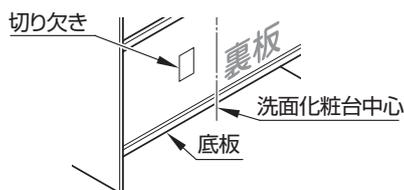
※12mm以下になっているか確認してください。



確認3 魔法びん電気即湯器を取り付け ますか？

→ 取り付ける場合は、アースターミ
ナル付きコンセントが必要です。
必要に応じて裏板を切り欠いてく
ださい。

※壁付コンセントの位置を確認した後、コンセ
ントと裏板の切り欠きが合うように裏板を
切り欠いてください。



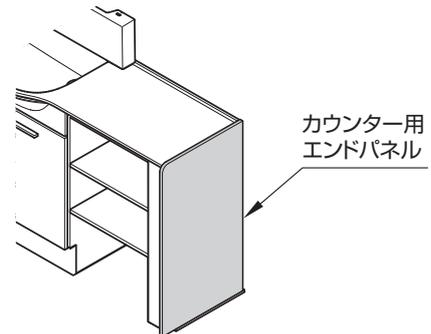
→ 取り付け要領を確認してください。

※取り付け要領は各商品に付属の施工説明
書をご参照ください。

確認4 取り付けるキャビネットを 確認しましたか？

→ 取り付けキャビネットの確認後、
仕様ごとの流れで取り付けてください。

確認5 カウンター用エンドパネルを取り 付けますか？



→ プランによって壁のかわりに
エンドパネルを使用し、間口調整
をします。
カウンターカット側が下記条件の
場合は、エンドパネルを設置して
ください。

■壁がない場合、または壁の奥行寸法が
435mm未満の場合

■トールキャビネットを取り付ける場合

→ エンドパネルを設置する際は、
エンドパネル設置用ベースフレーム
の位置決めを事前に行ってください。
(P.15)

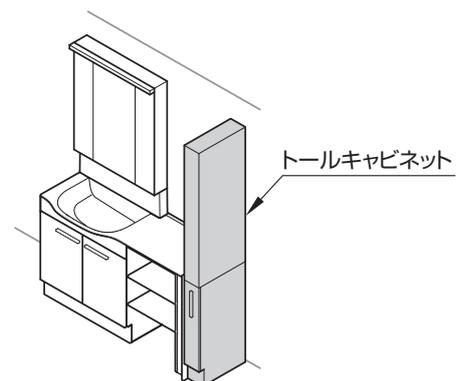
確認6 エンドスペーサーを取り付けますか？

→ キャビネットを設置する前にエンド
スペーサー固定用ねじを取り付け
てください。
(P.10)

確認7 カウンターカット側にトールキャビ ネットが隣接しますか？

→ キャビネットを設置する前にトール
キャビネットを設置してください。

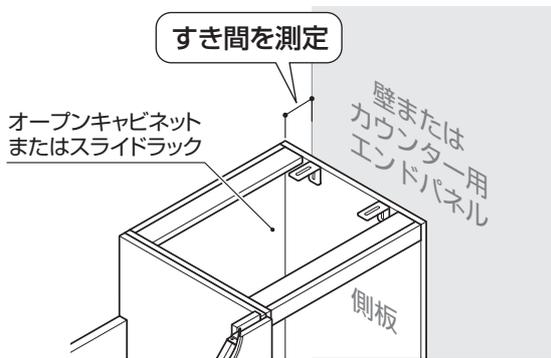
※設置要領はトールキャビネットに付属の
組説・設置説明書をご参照ください。



確認8 カウンターカット側は、壁または
カウンター用エンドパネルですか？

→ すき間埋め部材を取り付けてください。

1 すき間寸法の確認



すき間が5mm以上の場合

エンドスペーサーを取り付ける

すき間が5mm未満の場合

すき間パッキンを取り付ける

※キャビネットに同梱されているすき間パッキン(白:6×6)を取り付けてください。

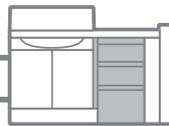
2 すき間埋め部材の取り付け

重要

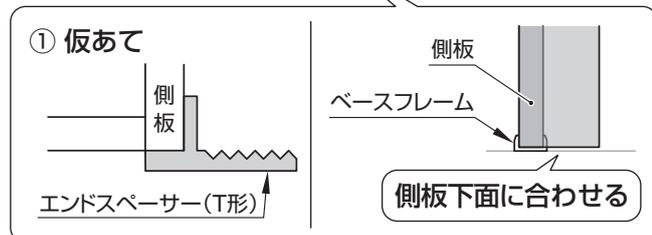
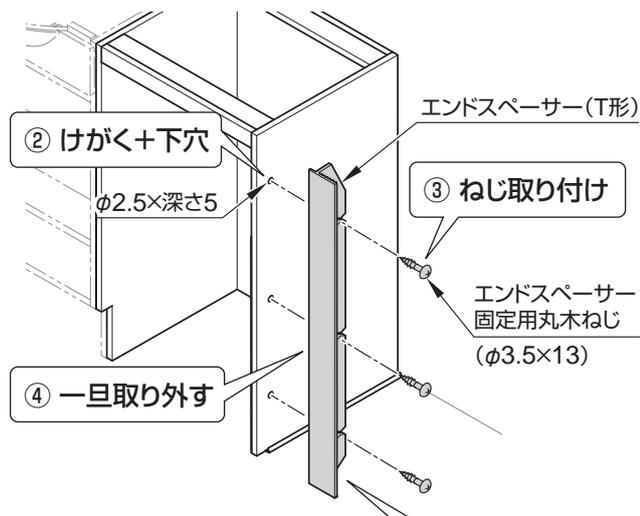
- ・ 下穴は貫通させない
- ・ ねじはエンドスペーサーが着脱できる高さにねじ込み度を調節する

すき間が5mm以上の場合

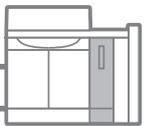
オープンキャビネットタイプ



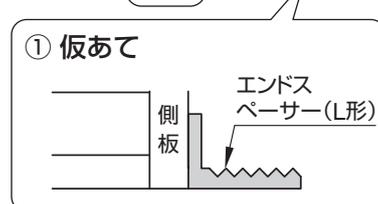
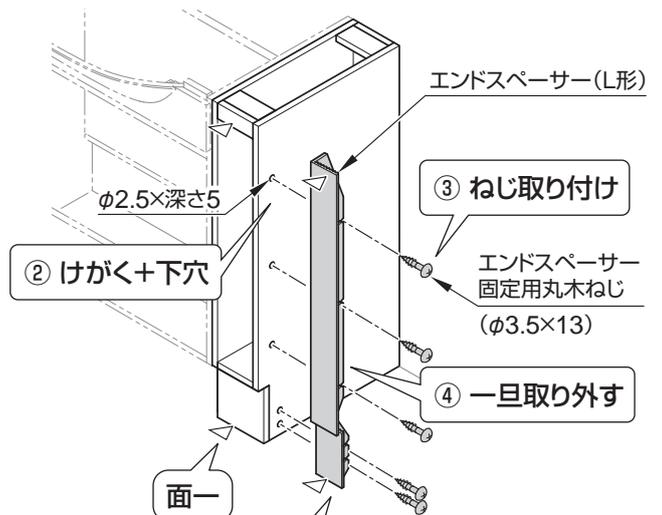
エンドスペーサー(T形)を取り付ける



スライドラックタイプ



エンドスペーサー(L形)を取り付ける

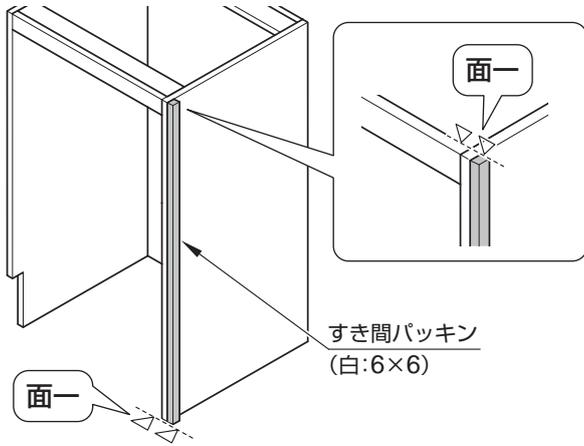


すき間が5mm未満の場合

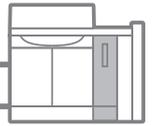
オープンキャビネットタイプ



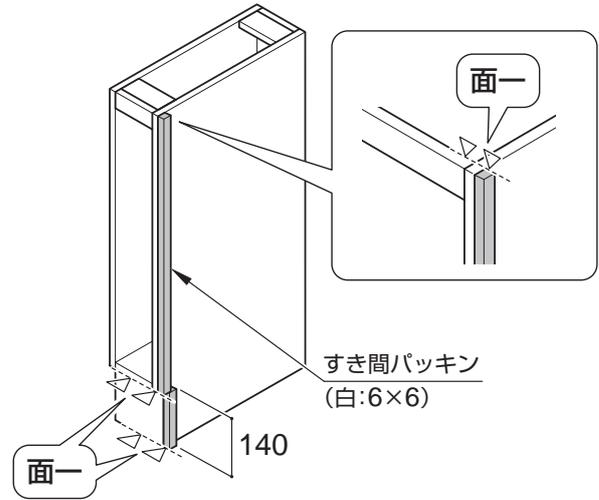
すき間パッキンを取り付ける



スライドラックタイプ



すき間パッキンを取り付ける



MEMO

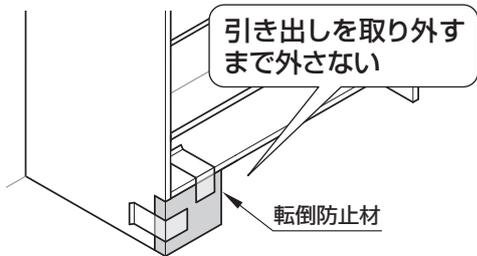
1. キャビネットの取り付け

※キャビネットをひきずらないでください。

1 引き出し・棚板の取り外し

引き出し・棚板を取り外す

※洗面ボウル下キャビネット下部に取り付けてある転倒防止材は引き出しを取り外すまで外さないでください。



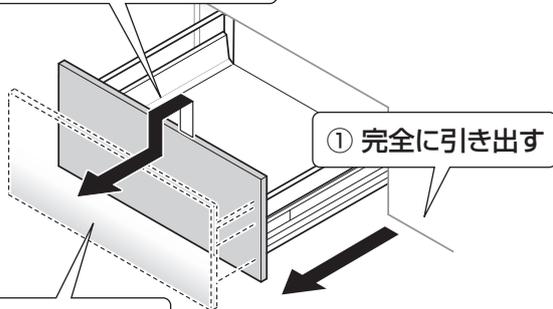
※引き出し・棚板は傷つかないように養生等をして保管ください。

※取り付け完了後、元に戻してください。

(引き出しの取り外しかた・取り付けかたは、水栓ユニットに付属の組立・設置説明書「仕上げ①」をご参照ください。)

〈引き出しタイプ〉

② 手前を少し持ち上げ、引っ張りながら一度下ろす



③ そのまま引き抜く

注意



ギャラリーバー部分を持たない
ギャラリーバーが外れて引き出しが落下し、けがをするおそれがあります。

ギャラリーバー



2 給・排水穴の穴あけ

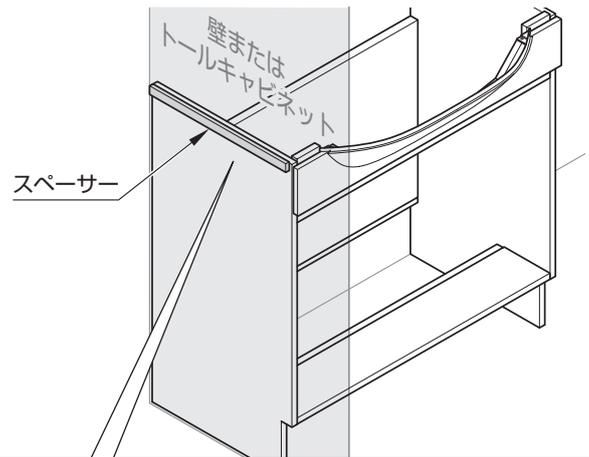
● 給水・排水の位置に合わせて洗面ボウル下キャビネットに給水穴・給湯穴(φ30~50×2カ所)、排水穴(φ50)を穴あけする

3 洗面ボウル下キャビネットの取り付け

① 洗面ボウル下キャビネットの仮置き

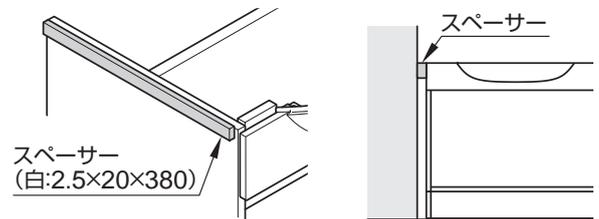
壁寄せまたはトールキャビネットが隣接する場合

※カウンターとの取り合いにクリアランスが必要になります。スペーサー(白:2.5×20×380)を使用してください。



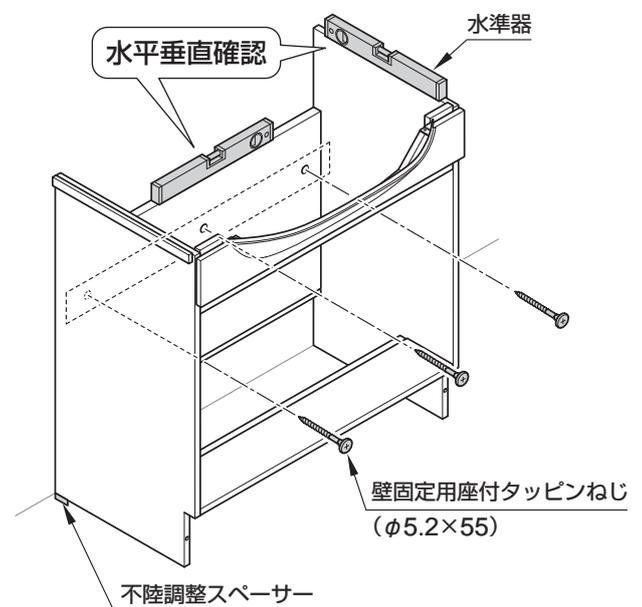
両面テープのはく離紙をはがして、付属のスペーサーを化粧台上端の壁側に取り付ける

※スペーサーを壁に当てて設置してください。



② 洗面ボウル下キャビネットの固定

※床・壁面にゆがみがある場合は、不陸調整スペーサーを入れて調整してください。

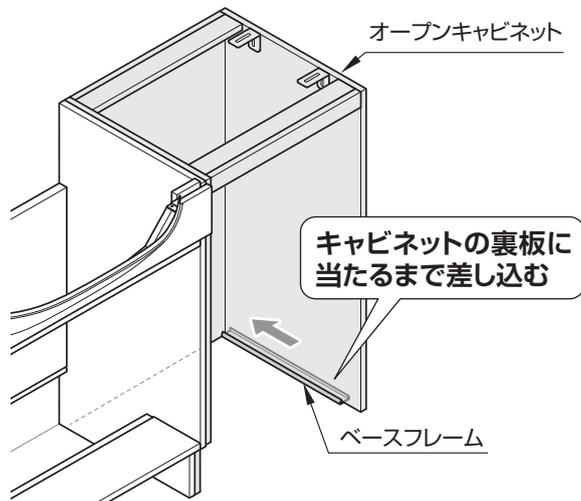


4 カウンター下キャビネットの位置出し

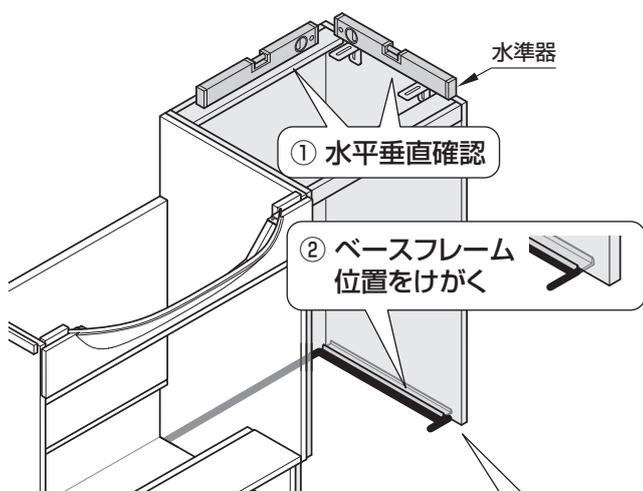
オープンキャビネットタイプ



① オープンキャビネットとベースフレームの仮置き

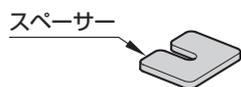


② オープンキャビネットとベースフレームの位置出し



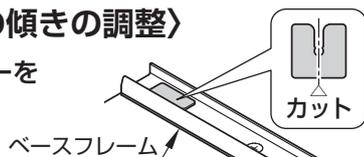
〈水平垂直の調整〉

不陸調整スペーサーで調整



〈キャビネットの傾きの調整〉

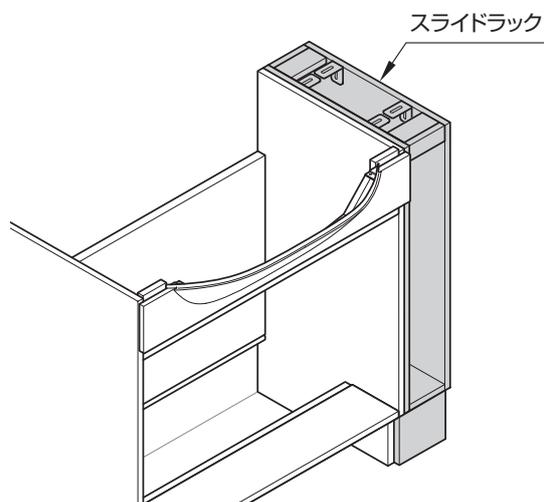
不陸調整スペーサーを
カットして調整



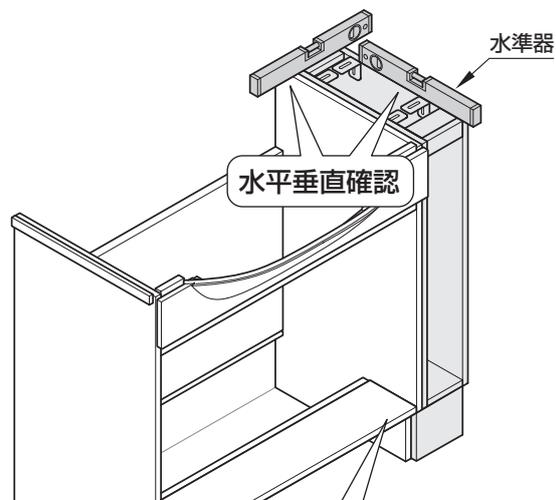
スライドラックタイプ



① スライドラックの仮置き

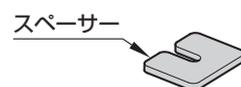


② スライドラックの位置出し



〈水平垂直の調整〉

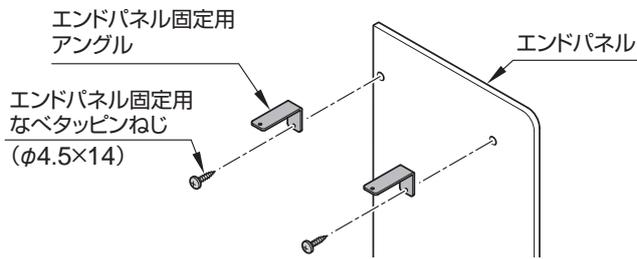
不陸調整スペーサーで調整



5 カウンター用エンドパネルの位置出し

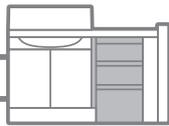
カウンター用エンドパネルがある場合

① エンドパネル固定用アングルの取り付け

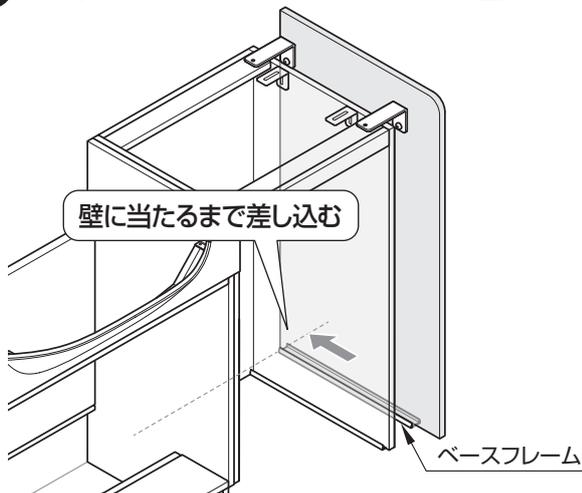


※エンドパネルの取り付け位置は商品図を確認してください。
 ※カット側に壁がない、または壁の奥行寸法が435mm未満の場合やツールキャビネットがある場合、取り付けが必要です。

オープンキャビネットタイプ

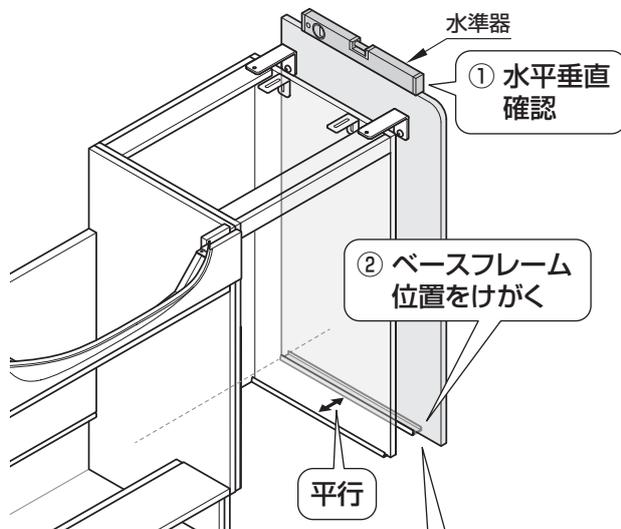


② エンドパネルとベースフレームの仮置き



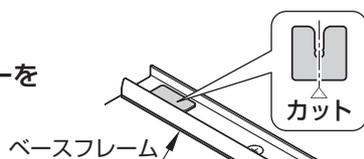
③ エンドパネルとベースフレームの位置出し

- キャビネットと平行になるように注意する

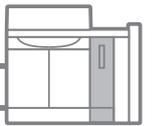


〈傾きの調整〉

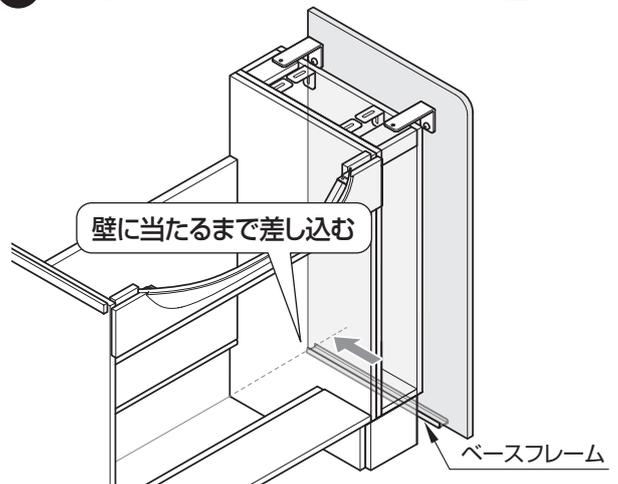
不陸調整スペーサーをカットして調整



スライドラックタイプ

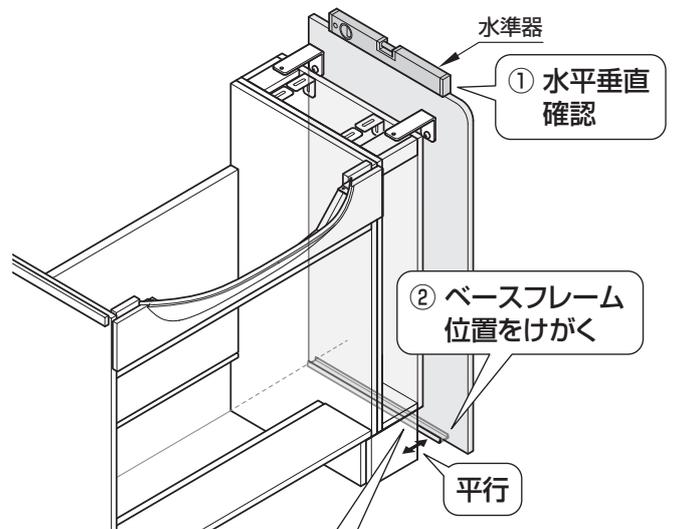


② エンドパネルとベースフレームの仮置き



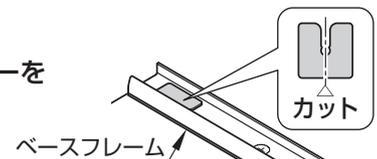
③ エンドパネルとベースフレームの位置出し

- キャビネットと平行になるように注意する



〈傾きの調整〉

不陸調整スペーサーをカットして調整



6 カウンター下キャビネットの取り付け

- カウンター用エンドパネルを取り付ける場合は、ベースフレーム(エンドパネル用)も取り付ける

⚠ 注意



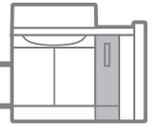
禁止

床暖房設備の上にオープンキャビネットを設置しない
床にベースフレームのねじ固定をすると、
設備が破損するおそれがあります。

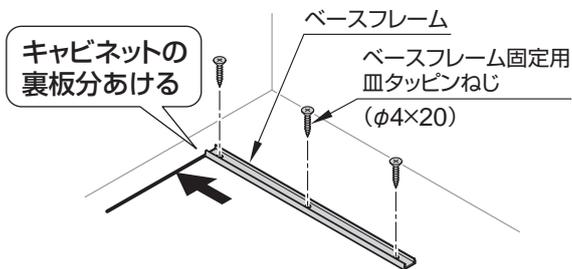
オープンキャビネットタイプ



スライドラックタイプ

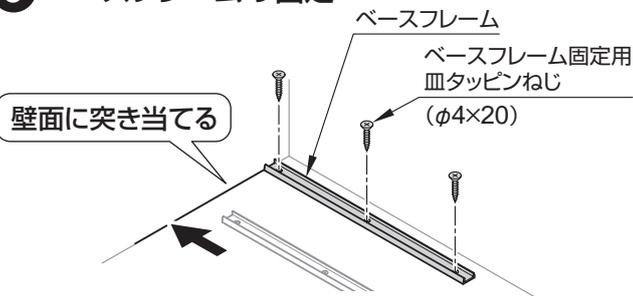


- 1 オープンキャビネットを取り外す
- 2 ベースフレームの固定



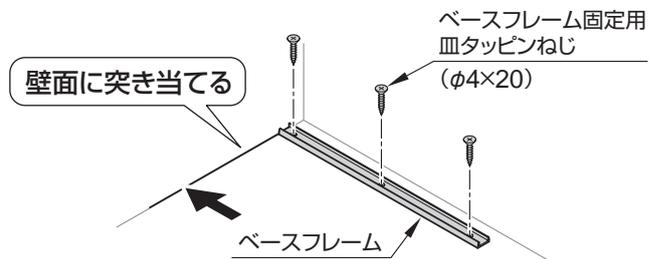
カウンター用エンドパネルがある場合

- 3 ベースフレームの固定

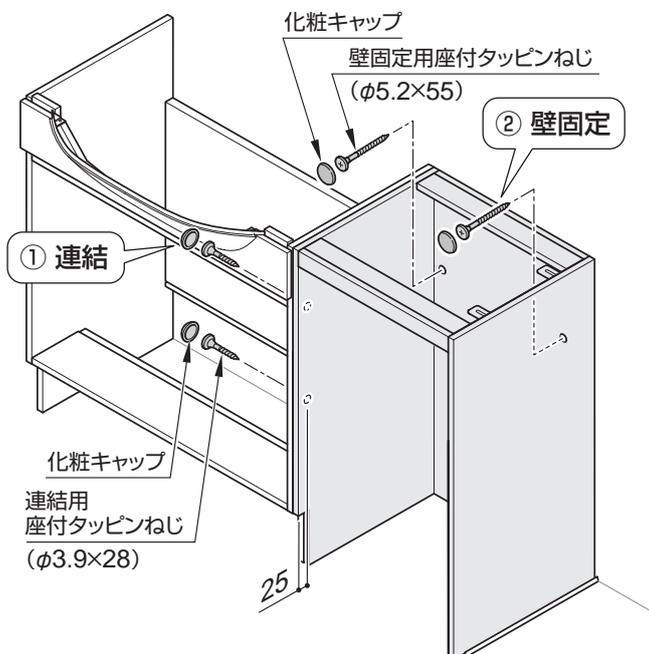


カウンター用エンドパネルがある場合

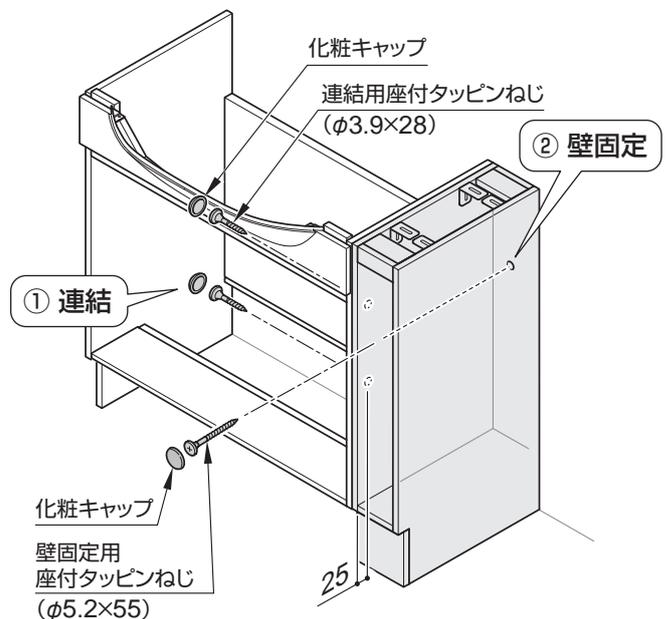
- 1 ベースフレームの固定



- 4 オープンキャビネットの固定



- 2 スライドラックの固定

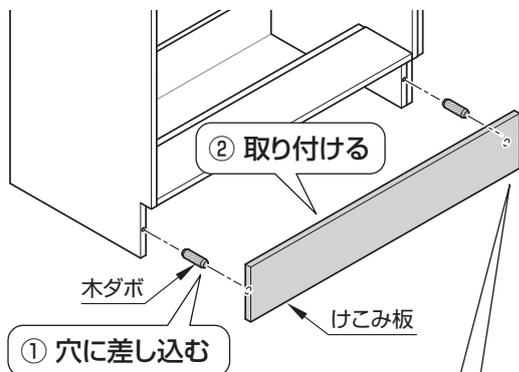


オープンキャビネットタイプ

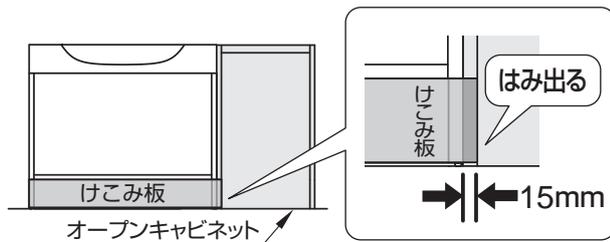


⑤ けこみ板の取り付け

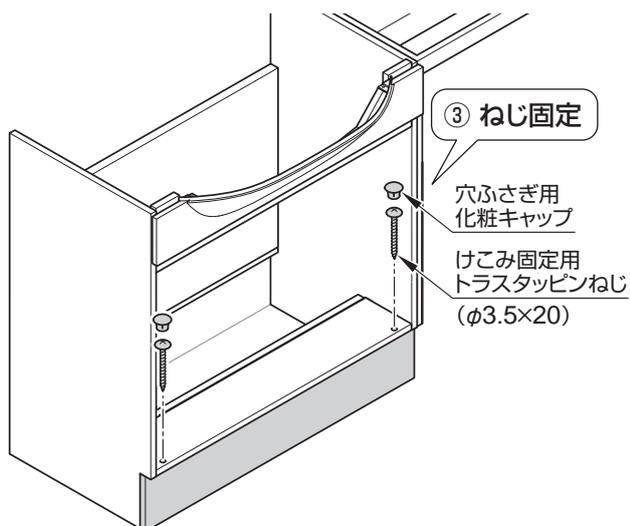
※体重計収納と組み合わせている場合は、けこみ板の取り付けは完了しています。



オープンキャビネットと連結するときは
けこみ板をはみ出して取り付ける



※オープンキャビネットの木口をカバーするため、洗面ボウル下キャビネット間口より15mm長いけこみ板を取り付けます。

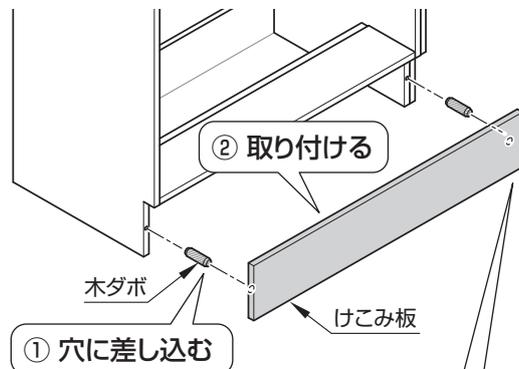


スライドラックタイプ

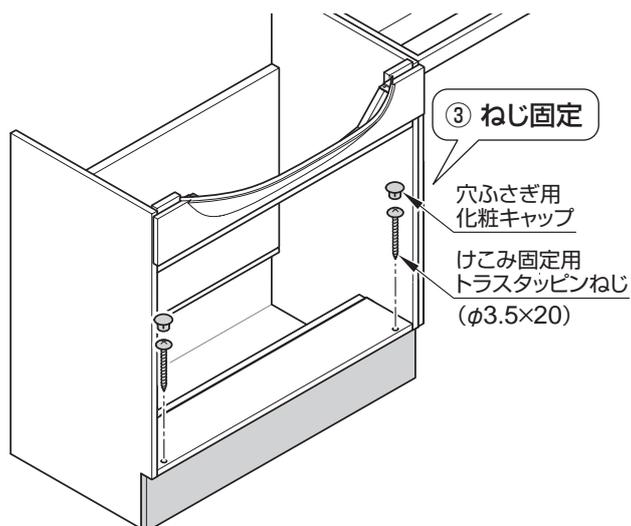
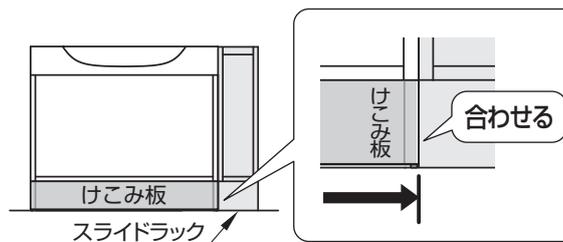


⑤ けこみ板の取り付け

※体重計収納と組み合わせている場合は、けこみ板の取り付けは完了しています。



スライドラックと連結するときは
けこみ板を洗面ボウル下キャビネットの
間口に合わせて取り付ける

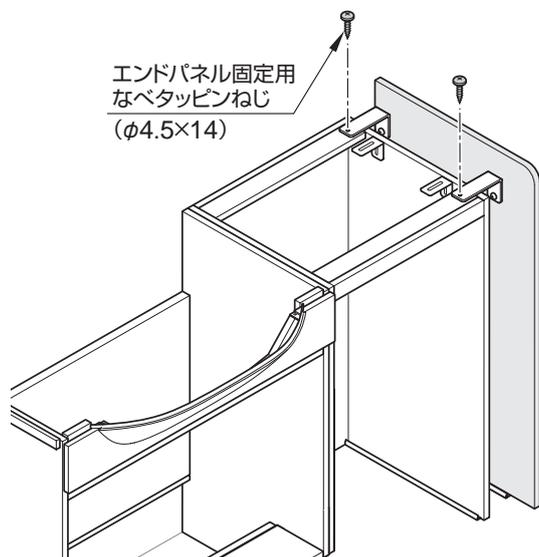


7 カウンター用エンドパネルの取り付け

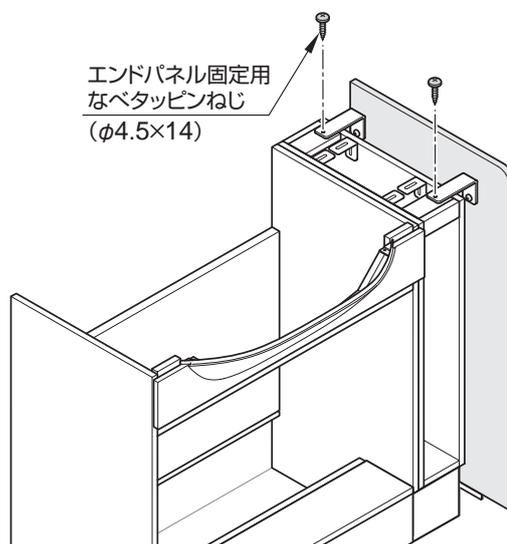
- エンドパネルとツールキャビネットが隣接する時は、すき間パッキンを取り付ける(P.10)

カウンター用エンドパネルがある場合

オープンキャビネットタイプ



スライドラックタイプ

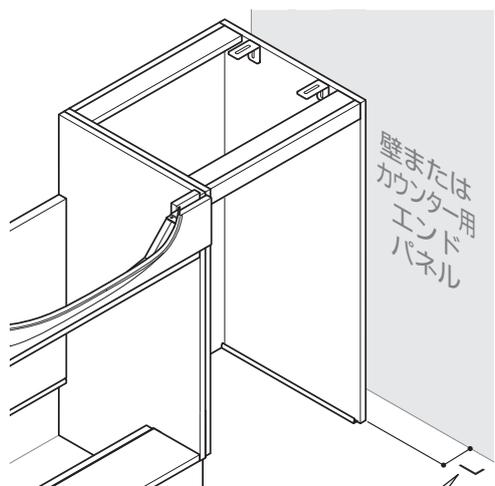


8 エンドスペーサーの取り付け

オープンキャビネットタイプ



① カット寸法測定

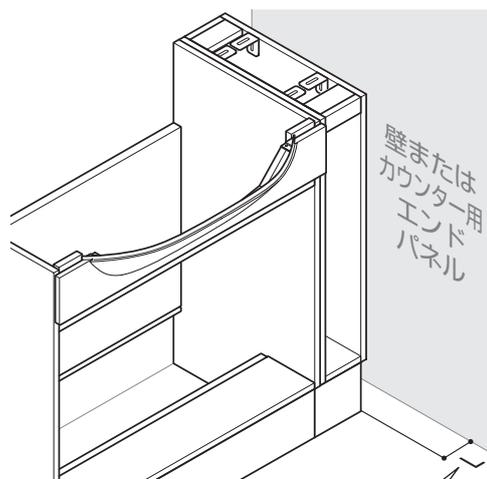


オープンキャビネットと壁とのL寸法を測定

スライドラックタイプ



① カット寸法測定

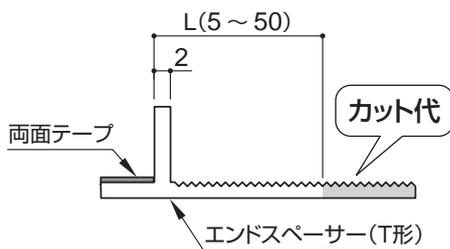


スライドラックと壁とのL寸法を測定

オープンキャビネットタイプ



2 エンドスペーサー (T形) のカット

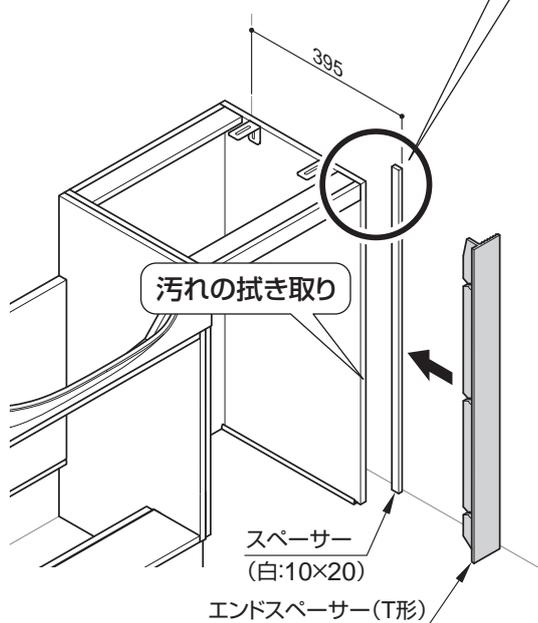
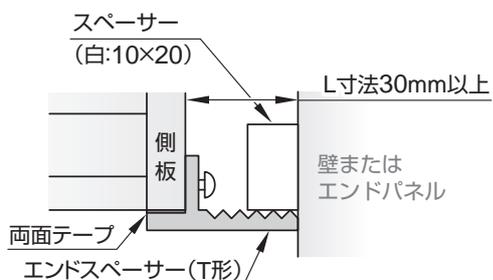


3 スペース (白:10×20×783) の取り付け

※取り付けの前に側板木口の汚れを拭き取ってからしっかり押し付けて取り付けてください。

L寸法が30mm以上ある場合

〈スペース取り付け位置〉



※L寸法が30mm未満の場合は、スペースを使用しないでください。

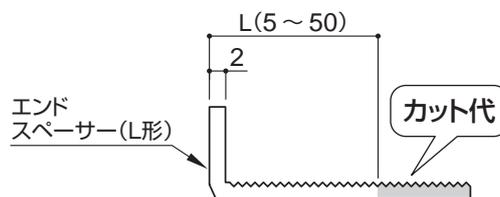
4 エンドスペーサー (T形) を差し込んで完了

スライドラックタイプ



2 エンドスペーサー (L形) のカット

※カウンターに付属のエンドスペーサー (T形) は使用しません。

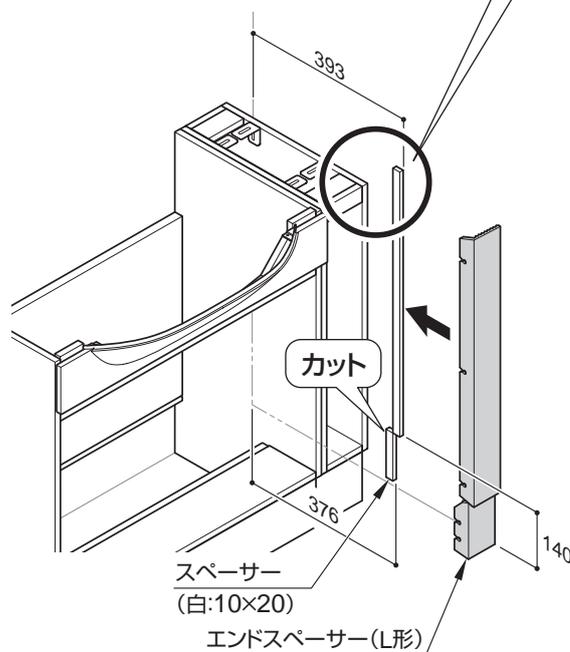
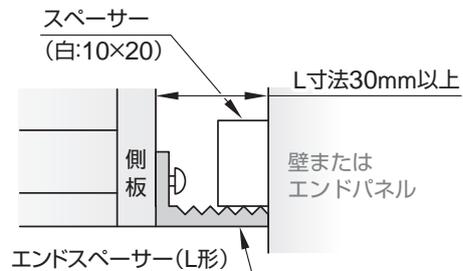


3 スペース (白:10×20×783) の取り付け

※スペース (白:10×20×783) をけこみ高さにカットしてからご使用ください。

L寸法が30mm以上ある場合

〈スペース取り付け位置〉



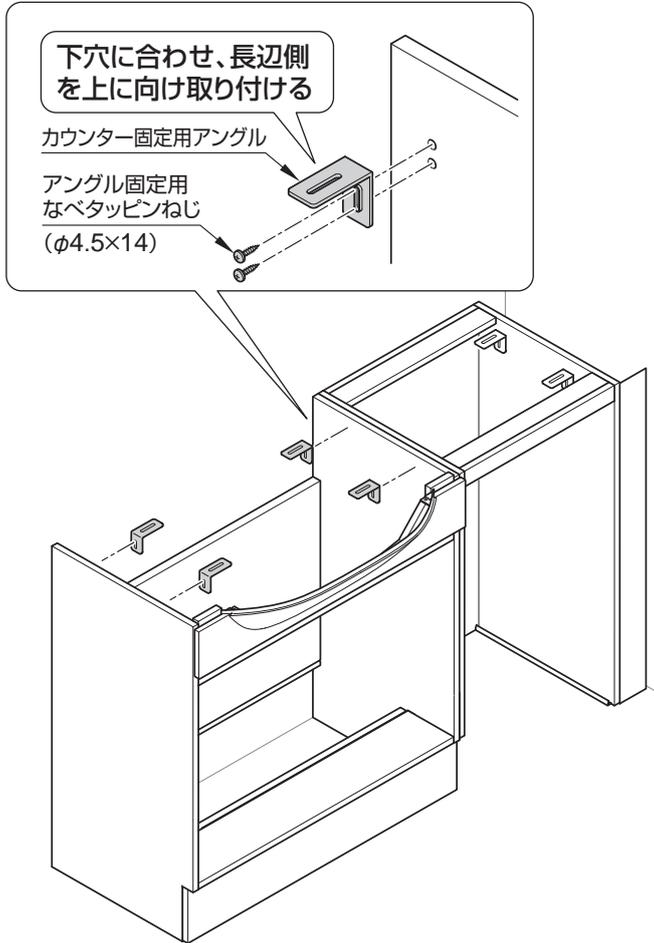
※L寸法が30mm未満の場合は、スペースを使用しないでください。

4 エンドスペーサー (L形) を差し込んで完了

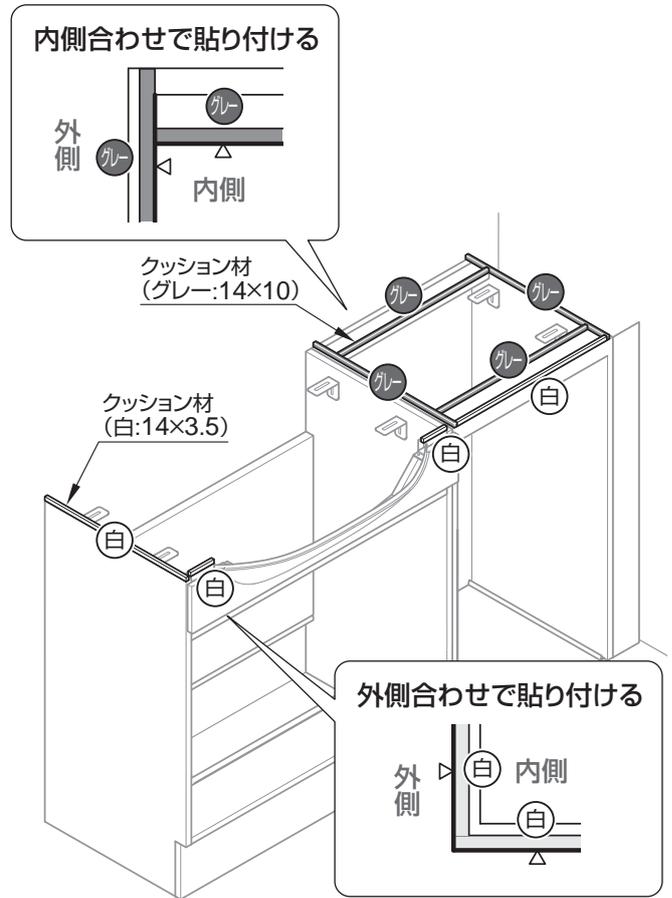
2. カウンターの取り付け

1 カウンター固定用アングルの取り付け

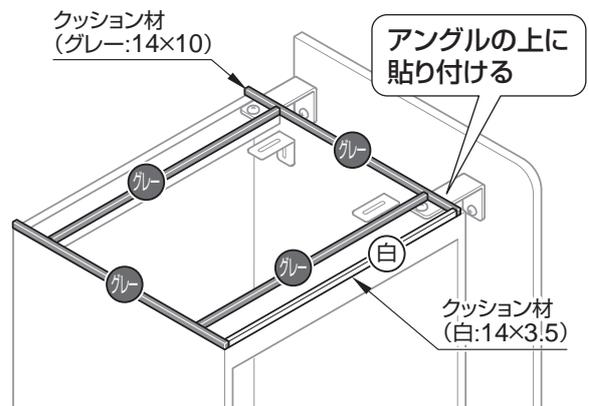
- 洗面ボウル下キャビネットにカウンター固定用アングル (4カ所) を取り付ける



2 パッキンの貼り付け



カウンター用エンドパネルがある場合



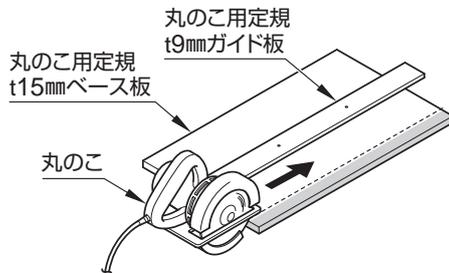
3 カウンターのカット前作業

1 丸のこ用定規の作成

- カウンターをカットする前にお手持ちの丸のこに合った定規をつくる

重要

丸のこをガイド板に沿わせてベース板をカットする



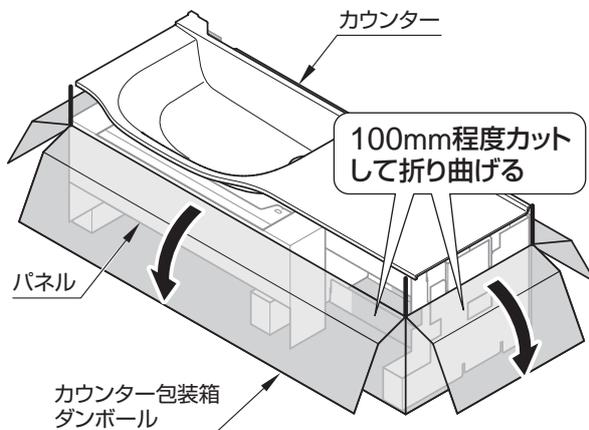
2 包装箱の加工

- 包装箱をカット台に加工する

ワンポイント

カウンターは包装箱から出さない

※あらかじめ図のようにダンボールをカットして折り曲げてください。



⚠ 注意



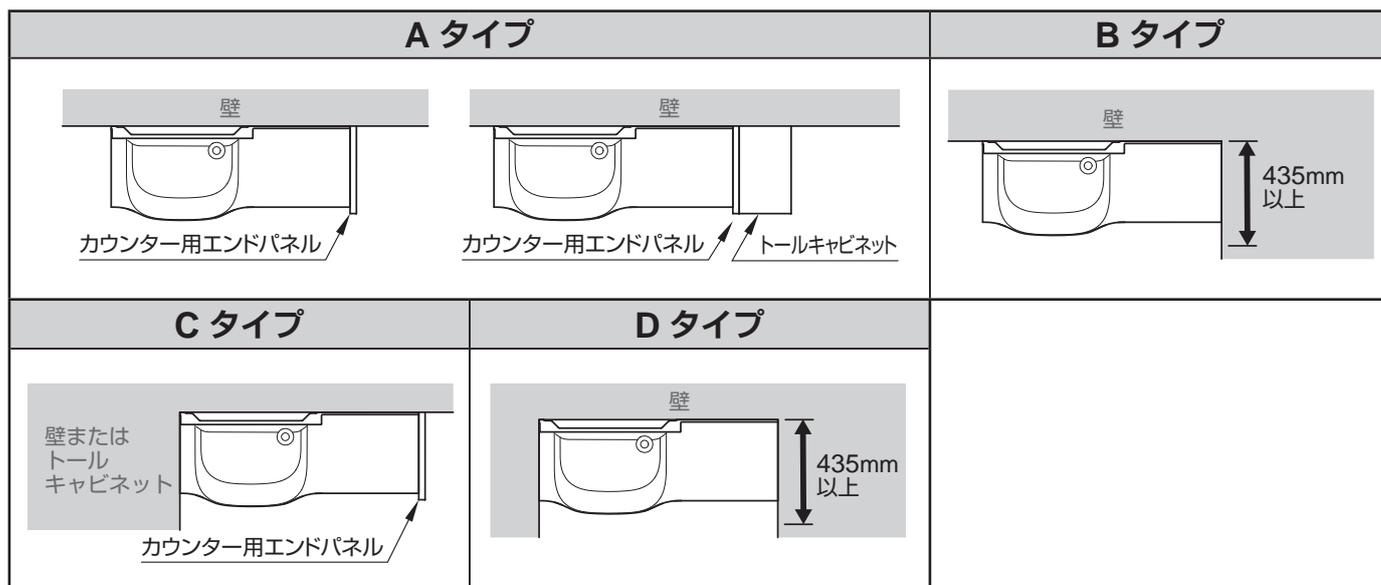
包装箱のカットに注意する

100mmカットする際、カウンターを傷つけないように包装箱をカットしてください。

必ず実行

3 レイアウトの確認

※本図は左片寄せ仕様を示します。右片寄せ仕様の場合は逆の配置になります。



2

カウンターの取り付け

4 カット寸法の測定

- キャビネットの高さ上部 (カウンター高さ位置) の間口を測定する

Aタイプ

Bタイプ

〈下記の間を測定〉

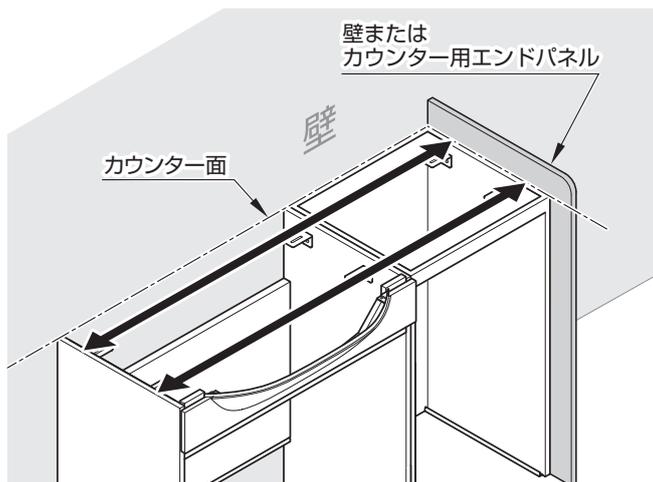
洗面ボウル下キャビネット側がオープン

壁またはカウンター用エンドパネル

重要

洗面ボウル下キャビネットの側板

壁またはカウンター用エンドパネル間を測定し、一番狭い寸法の**-2mm**をカット寸法にする



Cタイプ

Dタイプ

※トールキャビネットまたはカウンター用エンドパネルが設置してある場合はその設置場所からの寸法を測定してください。

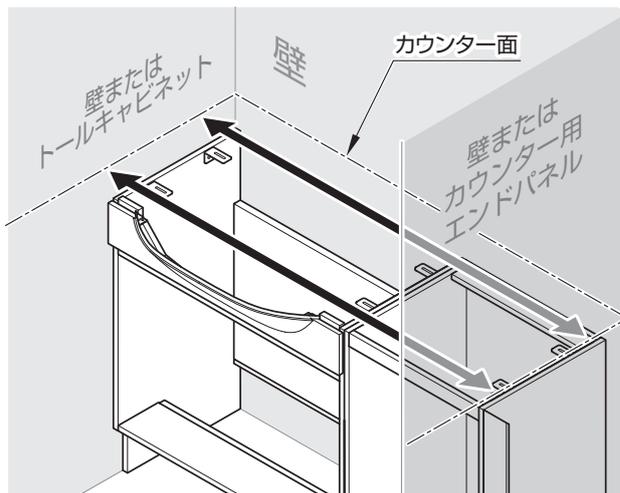
〈下記の間を測定〉

壁またはトールキャビネット

壁またはカウンター用エンドパネル

重要

間口の前後を測定し、一番狭い寸法の**-2mm**をカット寸法にする



4 カウンターのカット

● カット前の確認

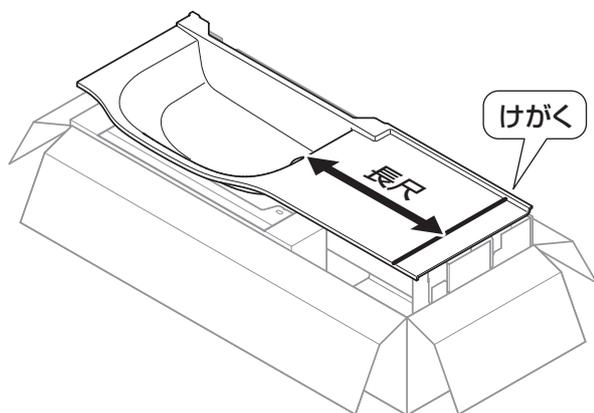
※カットする幅によって、カウンターの向きが変わります。

2 カウンターの取り付け

カウンター 間口	ボウル 左側	ボウル 右側
W1000 } W1350		
W900 } W999	<p>丸のご用定規をカットする</p> <p>カット代：125mm</p> <p>55mm</p> <p>バックガード</p> <p>けがき線</p> <p>※カウンターのバックガードに当たらないようにしてください。</p>	<p>丸のご用定規をカットする</p> <p>55mm</p> <p>カット代：125mm</p> <p>バックガード</p> <p>けがき線</p> <p>※カウンターのバックガードに当たらないようにしてください。</p>

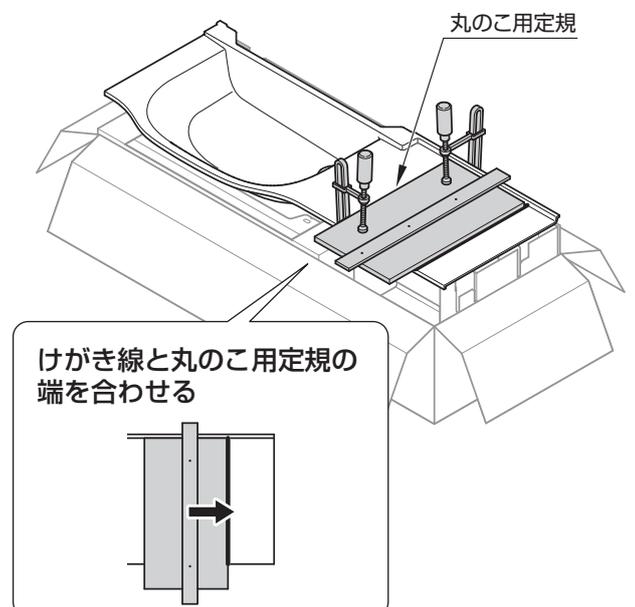
① カウンターのカット位置をけがく

※長尺側をカットしてください。



② 丸のご用定規をセットする

※丸のご用定規はクランプなどで固定してください。



3 丸のこ用定規に合わせて丸のこでカット

⚠️ 注意

のこ刃の測定時は電源を抜いておく
作業中にけがをするおそれがあります。



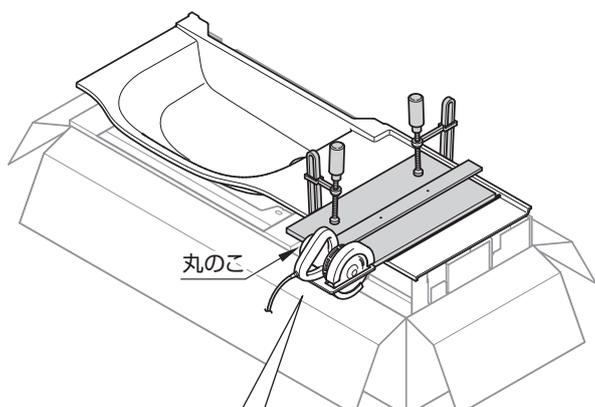
必ず実行

防じんマスクなど適切な防護具を使用する
作業中に発生する粉じんにより、健康障害などが
発生するおそれがあります。

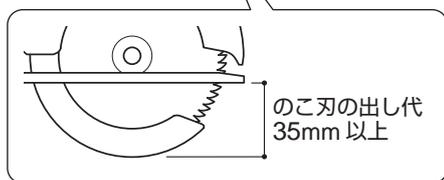
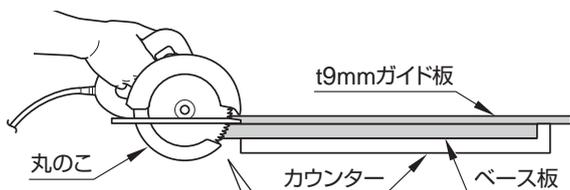
排水金具を持たない
破損するおそれがあります。

ワンポイント

丸のこ用定規のt9mmガイド板に沿って
浮かないように密着させ、ゆっくりカットする



のこ刃がカウンターに触れない位置でスイッチを入れ、
回転を安定させてからゆっくり前方へ進める

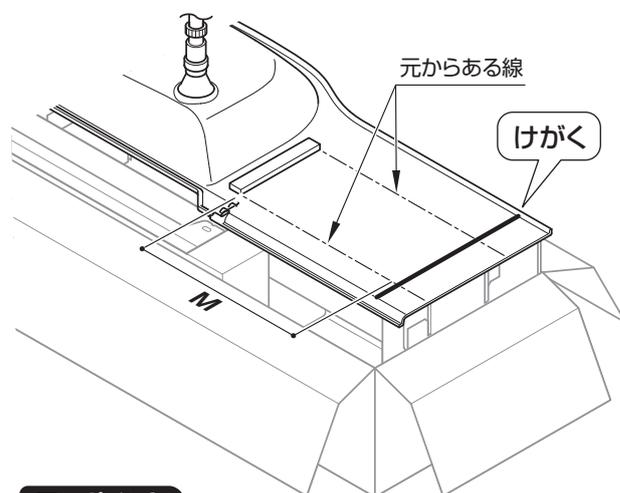
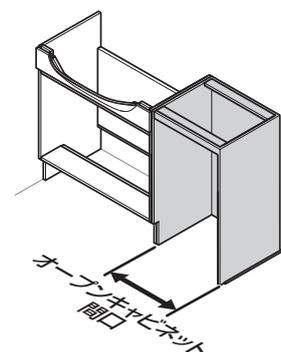


5 補強木の取り付け

1 カウンターを裏返し、貼り付け位置をけがく

オープン キャビネット間口	M
200	140
250	190
300	240
350	290
400	340
450	390
500	440
550	490
600	540

スライドラック 間口	M
150	90

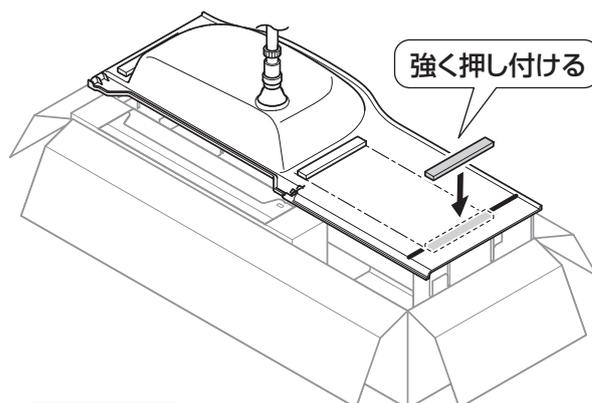


ワンポイント

- ・カウンターの貼り付け面は、柔らかい布などできれいにする
- ・取り付け位置に注意する

2 補強木のはく離紙をはがす

3 けがき線の外側に沿って補強木を貼り付けて、強く押し確実に接着



ワンポイント

十分な接着力を確保するために、強く押し付ける

2

カウンターの取り付け

6 カウンターキャップの取り付け

※カウンターをカット後に取り付けてください。

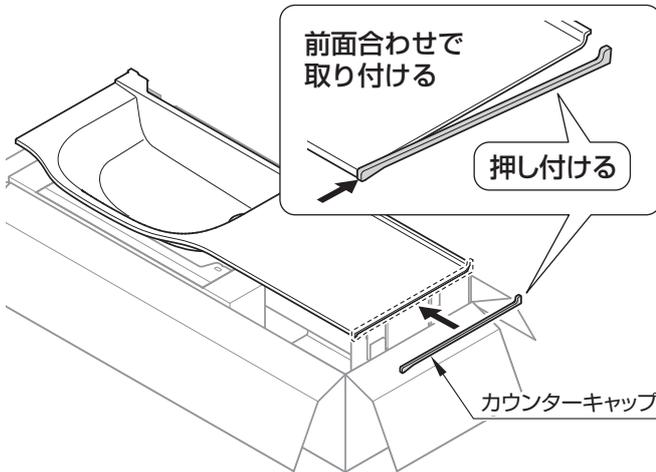
2 カウンターの取り付け

ワンポイント

- ・カウンターの貼り付け面は、柔らかい布などできれいにする
- ・取り付け位置に注意する
- ・十分な接着力を確保するために、強く押し付ける
- ・カウンターとカウンターキャップの間はすき間がないように取り付ける



- 1 カウンター上面を上に戻す
- 2 カウンターキャップのはく離紙をはがす
- 3 カウンターに強く押し確実に接着



7 カウンターの取り付け

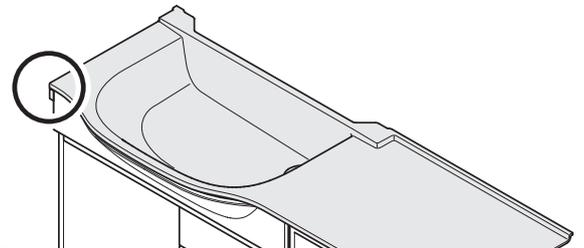
- 1 奥壁に押し当てる



- 2 カウンターの位置決め

洗面ボウル下キャビネット側がオープンの場合

Aタイプ Bタイプ



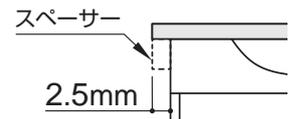
重要

カウンターの出代 (2.5mm) を測定しセットする

ワンポイント

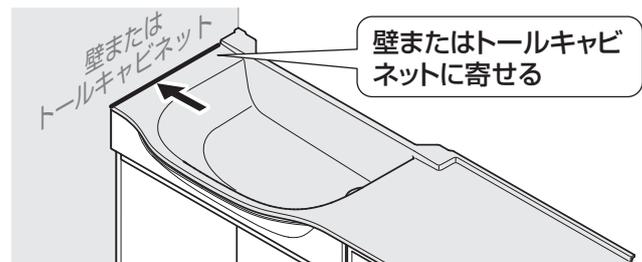
スペーサー (白:2.5×20×380) を添えて位置決めする

位置決め後は、スペーサーを外してください。



洗面ボウル下キャビネット側に壁がある場合

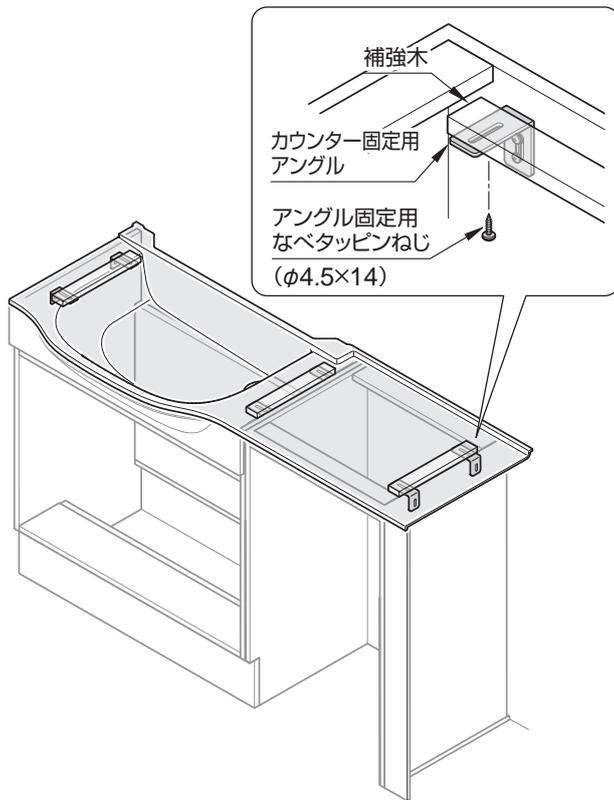
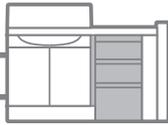
Cタイプ Dタイプ



3 カウンターの取り付け

- アングル(6カ所)をねじ固定する

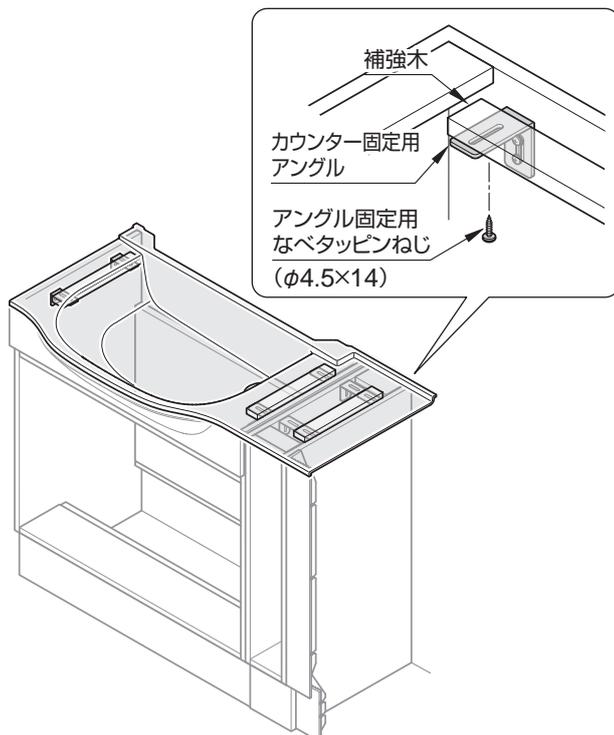
オープンキャビネットタイプ



スライドラックタイプ



※スライドラックには
カウンター固定用アングルが4カ所取り付けられています。
レイアウトの端になるアングル(2カ所)をねじ固定して
ください。



MEMO

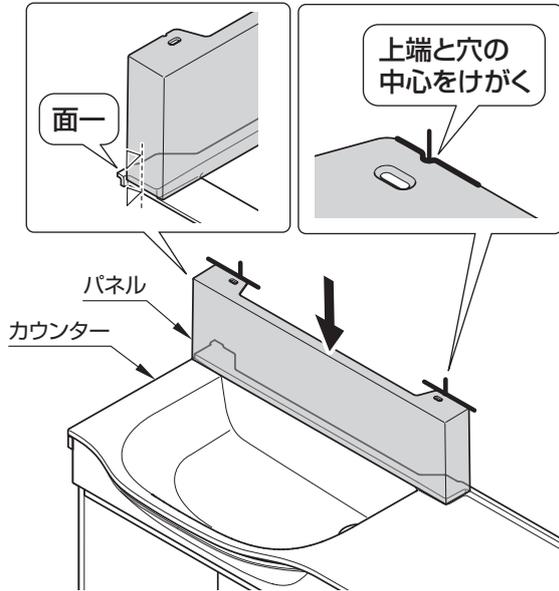
3. パネルの取り付け

※パネルからホースカバーが外れていないことを確認してください。

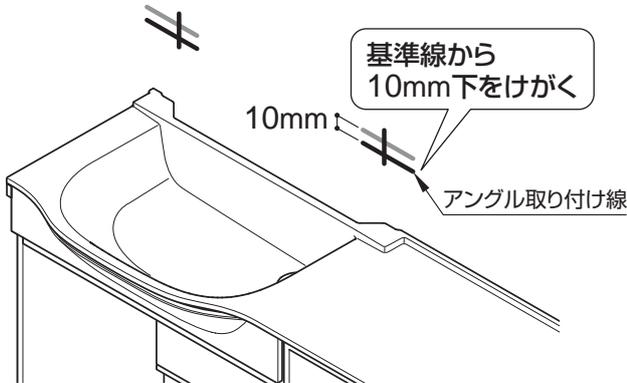
3 パネルの取り付け

1 パネルの取り付け

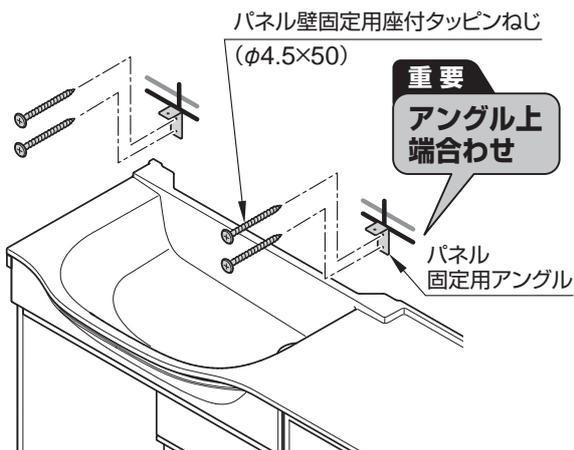
① パネルの位置決め



② パネル固定用アングル取り付け位置をけがく



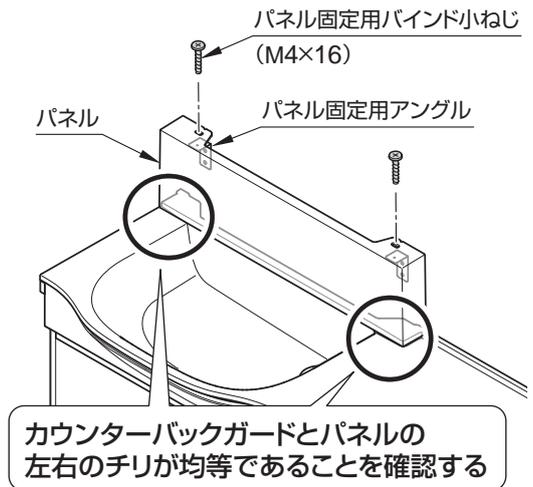
③ パネル固定用アングルの取り付け



④ パネルを取り付ける



⑤ パネルの固定



⚠ 注意



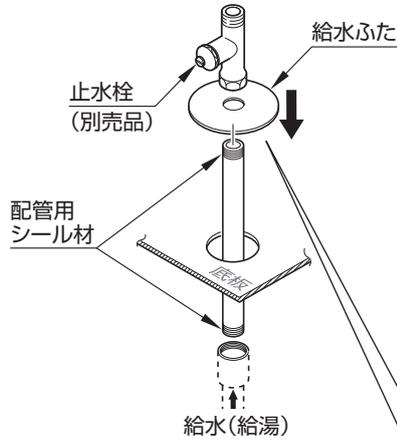
禁止

パネルを固定するときは、
電動ドライバー禁止
部材が破損し脱落につながり、けがをするおそれ
があります。

2 止水栓の取り付け

- 止水栓は工具で確実に締め付ける
- 樹脂配管対応はTSAS4BJZAに付属の施工説明書を参照する

床給水の場合

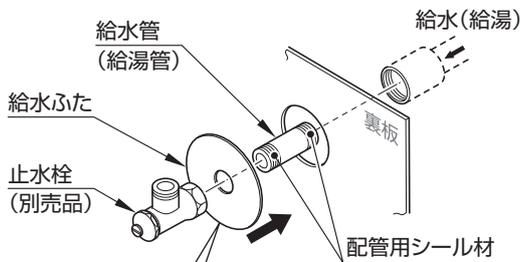


給水ふたは、底板および裏板とのすき間がないように確実に押さえつける

重要

止水栓は洗面ボウル高さを確認して指定の止水栓を使用する

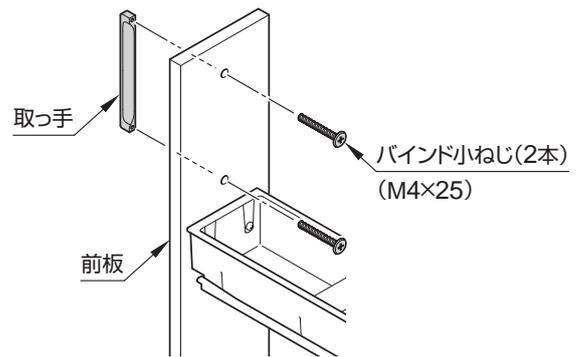
壁給水の場合



給水ふたは、底板および裏板とのすき間がないように確実に押さえつける

3 取っ手の取り付け(スライドラック)

- 取っ手の手がけ部が外側になるように取り付ける



⚠ 注意



電動ドライバー禁止
ねじが破損するおそれがあります。

禁止

3

パネルの取り付け

取り付けの続きは、
「水栓ユニットに付属の組立・設置説明書」をご参照ください。

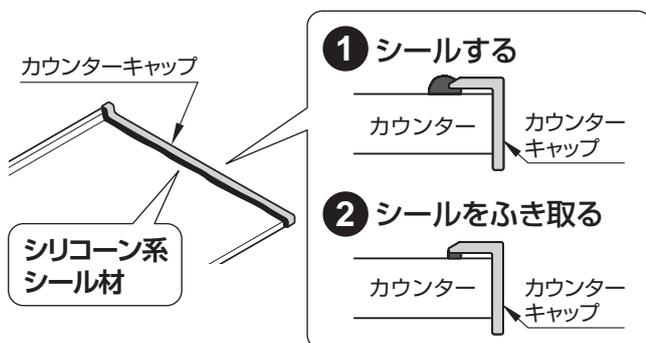
4. 片寄せボウルプラン(間口対応タイプ)の仕上げ

1 カウンターキャップの処理方法

- カウンターとカウンターキャップすき間にシリコン系シール材(現場調達)でシールする

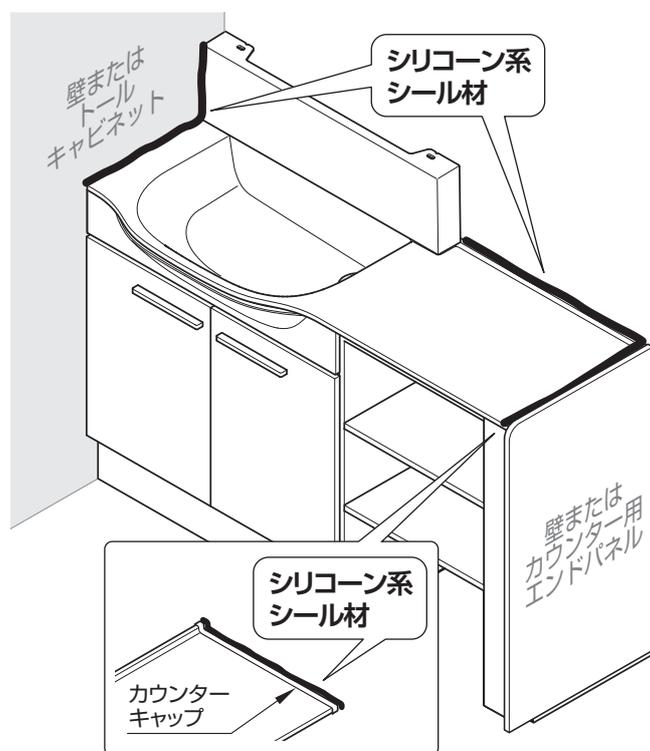
重要

はみ出したシリコン系シール材は全部ふき取る



2 壁やカウンター用エンドパネルとの処理方法

- カウンターと壁またはカウンター用エンドパネルおよびトールキャビネットの突合せ部をシリコン系シール材(現場調達)でシールする



⚠ 注意



必ず実行

必ずシールをする

シールをしないと突合せ部から水が浸入し、キャビネットや壁・床を傷める場合があります。

※ 指定部以外ですき間が生じる場合などは、現場判断ですき間を埋めてください。(その場合のシールは現場調達です。)